



文化的謙虚さ に対応したスーパービジョン

多様な文化や価値観が交わる社会のなかで、ソーシャルワーカーには、ますます文化的謙虚さ（Cultural Humility：自分の限界を知り、学び続ける姿勢）が求められます。スーパービジョンの中で利用者とワーカーの、またバイザーとバイジーの「差異」をいかに取り扱うのかも、大きな課題です。

本研修では、文化的謙虚さをいかに醸成できるかを学ぶ機会にします。ワークショップを通して、バイザーとバイジー両者のリフレクションの質を高めていくことを目指します。

2025年度研修を基に、「文化」の捉え方を深めSVへの応用を検討する改訂版プログラムです。

講師 野村豊子

日時 2026年10月31日（土）13：00-17：00

場所 全国家電会館 東京都文京区湯島3丁目6番1号

参加費 無料

受講対象者 スーパービジョン経験のあるスーパーバイザー
価値観をめぐる差異について取り扱った
セッション事例を事前に提出していただきます。

定員40人



日本福祉大学ソーシャルワークスーパービジョン研究ハブ

本研修は、文化的謙虚さ訓練/研修プログラム開発研究の一環として実施します。

JSPS科研費 JP24K05373の助成を受けています。

研究の趣旨をご確認のうえ、お申し込みください。＊10/17（土）申し込み締め切り

お申込み先 <https://svr-culturalhumility.peatix.com>

